

2019 年 10 月リヨンで開催される増資会合を前に、グローバルファンドは、エイズ・結核・マラリアとの闘いを強化するため、140 億米ドルの資金調達目標を発表

2019 年 1 月 11 日

パリーグローバルファンドは本日、次の 3 年間の増資期間の資金調達目標を発表し、最低 140 億米ドルの資金調達により、どのように 2023 年までに 1,600 万人の命を救い、HIV・結核・マラリアによる死亡率を半減し、より強固な保健システムを構築するか概説しました。第 6 次増資（2020–2022 年）の投資計画の概要は、資金調達の目標を達成した場合、グローバルファンドは何を達成できるか、いま国際保健の進展が直面する新しい脅威、さらに、いま闘いを強化しない場合のリスクを説明しています。

エマニュエル・マクロン仏大統領は本日、グローバルファンドの増資の資金調達目標に対して強い支持を表明しました。グローバルファンドのピーター・サンズ事務局長、世界保健機関のテドロス・アダノム・ゲブレイエス事務局長、フランスのアニエス・ビュザン連帯・保健大臣と共にパリで、マクロン大統領は、感染症の流行の終息するためには世界規模の協働の必要性を強調しました。フランスは、グローバルファンドの創設加盟国で、2019 年 10 月にリヨンでグローバルファンド第 6 次増資会合を主催します。

増資目標は、三大感染症との闘いにおいて、重要な時期に立てられました。世界各国は、持続可能な開発目標（SDGs）を通じて、2030 年までに HIV・結核・マラリアの流行を終息することを誓いました。しかし、これまで長年にわたり HIV・結核・マラリアとの闘いに目覚ましい成果をあげてきましたが、資金不足や殺虫剤・薬剤に対する耐性の増加といった新たな脅威が終息への進展を遅らせ、三大感染症の蔓延を勢いづけています。

「我々はいま決定的な時期にいます。闘いを強化するか、それとも後退するか？」とサンズ事務局長は述べました。「新しい脅威が存在するという事は、妥協の余地はないということです。いま我々には、感染症との闘いを強化して、これまでの成果をもとにさらに前進するか、あるいは対策を後退させ、これまでの成果を台無しにし、感染者・死者数を再び増やし、三大感染症の流行を終息させるチャンスを失うか、二つの選択肢があります。いま、まさに誓約を果たす時です。いま闘いを強化すれば、さらに何百万人も人の命を救うことができます。」

1,600 万人の命を救い、「すべての人に健康と福祉を」という SDG ターゲット 3 の達成するためには、さらなるイノベーションと協働、そして綿密な事業実施が必要です。140 億米ドルを調達することにより、グローバルファンドは、引き続き HIV・結核・マラリアとの闘いにおいて触媒的かつ主導的な役割を果たすことができます。

「過去 17 年間にわたるグローバルファンドの着実なインパクトの実績は、目を見張るものがあります。」とテドロス事務局長は述べました。「理事長を務めさせていただいたことは光栄でした。今また「すべての人に健康な生活と福祉を保障するための世界行動計画」のもとで、グローバルファンドの仲間たちとともに取り組める機会があり、とても嬉しいです。」

2002 年の創設以来、グローバルファンドは著しいインパクトを示してきました。グローバルファンドが支援する国々では、これまでに 2,700 万人以上の命が救われ、エイズ・結核・マラリアによる死者数は 1/3 に減少しました。2017 年だけでもグローバルファンドが支援した国々では、1,750 万人が HIV に対する抗レトロウイルス治療を受け、500 万人が結核の治療を受け、1 億 9,700 万張の蚊帳が配布されました。グローバルファンドは、主要二国間援助政府や主要国際機関や技術パートナー、民間企業、財団、そして途上国政府、市民社会、

感染症の影響を受けているコミュニティなど多様なパートナーとの協働により、着実なインパクトの実績をあげています。

グローバルファンドの第 6 次増資の投資計画の完全版は、2019 年 2 月 8 日、インド政府主催により ニューデリーで開催されるグローバルファンド第 6 次増資準備会合で提示され、世界の健康分野の指導者たちにより議論されます。

[グローバルファンドの第 6 次投資ケース概要についてはこちらをクリックしてください。](#)

グローバルファンドは、エイズ・結核・マラリアの三大感染症の流行の終息を加速させるための 21 世紀型のパートナーシップです。世界各国の政府、市民社会、民間セクター、感染症に苦しむ人々が手を組み、100 ケ国以上で現地の専門家が実施するプログラムに資金を供与しています。グローバルファンドはさまざまな困難に立ち向かいながら、革新的なアプローチで、政府及び関係機関等パートナーたちとともに感染症に苦しむ人々のために活動しています

本リリースに関するお問い合わせ先：

Melanie Brooks

携帯番号： +41 79 590 3047

E メール：melanie.brooks@theglobalfund.org

グローバルファンドの業務に関する情報は www.theglobalfund.org をご覧ください

グローバルファンドのツイッターアカウント：<http://twitter.com/globalfund>

グローバルファンドのフェイスブックページ：<http://www.facebook.com/theglobalfund>